

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員の公募

【業務内容】

[募集の背景、プロジェクトの説明]

環境研究総合推進費（2-2403）課題「衛星観測データによる大規模排出源からの二酸化炭素排出量推定モデルの開発と定量的精度評価」（研究代表者：東京大学大気海洋研究所・今須良一教授）では、第2回以降のグローバルストックテイクへ向けて、衛星観測データを入力とする排出量推定システムの開発と定量的精度評価を行います。「二酸化炭素輸送計算モデル」と「排出量推定モデル」を独自に開発し、開発したシステムをGOSAT-GW、OCO-2/-3など衛星観測データに適用し、関東域を対象とした二酸化炭素の排出量推定を行うことを目的として研究を行います。

[仕事内容・職務内容]

2-2403 課題サブテーマ1（サブテーマ代表：北海道大学・佐藤陽祐准教授）では、気象・気候モデル(SCALE)をベースに、二酸化炭素の人為起源排出や植生による光合成・呼吸を考慮した計算を行える二酸化炭素輸送モデルの開発を行う。同時に、モデルの改良を進め、各種観測データとの比較に基づきモデルの計算結果の精度評価を行う。

[研究分野]

自然科学一般・大気水圏科学、情報通信・計算科学、環境・環境動態解析

【募集内容、勤務条件】

[募集人員（職名・採用人数）]

特任研究員 1名

[着任時期]

2024年6月1日以降、できるだけ早い時期

[雇用期間]

採用日より2025年3月31日まで。採用日は2024年6月1日以降、できるだけ早い時期。なお、プロジェクト、勤務実績等の状況により、年度単位で更新あり（ただし、最長で本プロジェクトが終了する2027年3月31日まで）。

[勤務形態]

非常勤（任期あり）

[給与]

国立大学法人千葉大学特定雇用職員給与規程に基づき支給（月額で概ね40万円程度、通勤手当等の諸手当含む）。

[勤務時間]

就業時間：08:30-17:00

休憩時間：12:00-13:00

休日：土日祝日、年末年始

週 5 日、1 日 7 時間 30 分勤務。休暇：年次有給休暇、特別休暇 等。

[各種制度、加入保険]

通勤交通費支給制度：支給要件を満たした場合、規定に基づき支給。

健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険 あり。

【募集期間】

2024 年 5 月 8 日 必着

ただし、締切以前であっても適任者の採用が決まり次第、募集を停止することがあります。

【応募資格】

[応募に必要な学歴・学位]

採用時に博士の学位を有する、もしくは採用時まで取得できる見込みであるか、またそれに相当する業績を有すること。

[業務における経験]

地球環境や地球科学に関心があり、研究内容に関係する分野（数値シミュレーション、気象・気候学、大気・環境科学、地球科学など）に関して学士レベル以上の知識を有すること。Linux 等で数値シミュレーションの経験があることが望ましい。

【応募方法】

[応募書類]

- ①履歴書（自由形式、3 カ月以内に撮影した写真を貼付）1 部
 - ②業績リスト（自由形式、査読付原著論文・国際会議プロシーディングス・口頭発表等に分類して記載すること）1 部
 - ③主要論文別刷りまたはコピー（3 編以内）各 1 部
 - ④これまでの研究の概要（自由形式、A4 判 1～2 枚程度）1 部
 - ⑤所見を求められる 2 名の方の氏名と連絡先（メールアドレス）1 部
- * 提出書類はなるべく一つの PDF ファイルにまとめて電子メールにて送付して下さい。
送付先: nsaitoh（半角で @faculty.chiba-u.jp を付けて下さい）
- * メール の 件 名 は 「 千 葉 大 学 ・ 特 任 研 究 員 の 公 募 （ 2-2403-1 ） 」 と し 、 開 封 確 認 請 求 を 行 っ て 下 さ い 。
- * 応募書類はすべて当方にて責任を持って廃棄いたします。

【選考・結果通知】

[選考内容]

書類審査および面接（オンライン）

[結果通知方法]

採否に関わらず電子メールにてご連絡いたします。

【問い合わせ先】

千葉大学環境リモートセンシング研究センター

准教授 齋藤尚子

nsaitoh（半角で @faculty.chiba-u.jp を付けて下さい）

043-290-3843